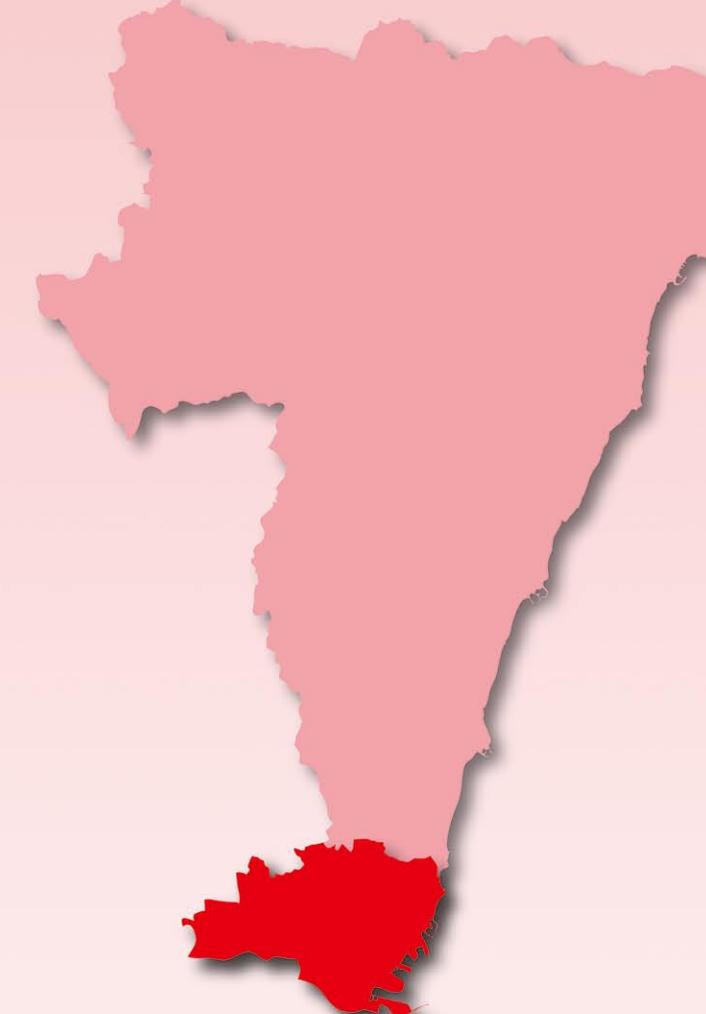


原子力災害広域避難ガイドマップ

対象地区	一時集合場所	避難先	区分
坂下	坂本小学校 久慈川日立南交流センター	いわき市	PAZ (東海第二発電所からおおむね5km)
久慈 大みか	久慈中学校 大みか小学校	いわき市(小野町) 田村市	



このガイドマップは、原子力災害が発生した時に住民の皆さんがあなたを守るためにとるべき行動や、日頃から知っておきたい知識についてまとめたものです。家族で目を通して、すぐに取り出せる場所に保管しておきましょう。



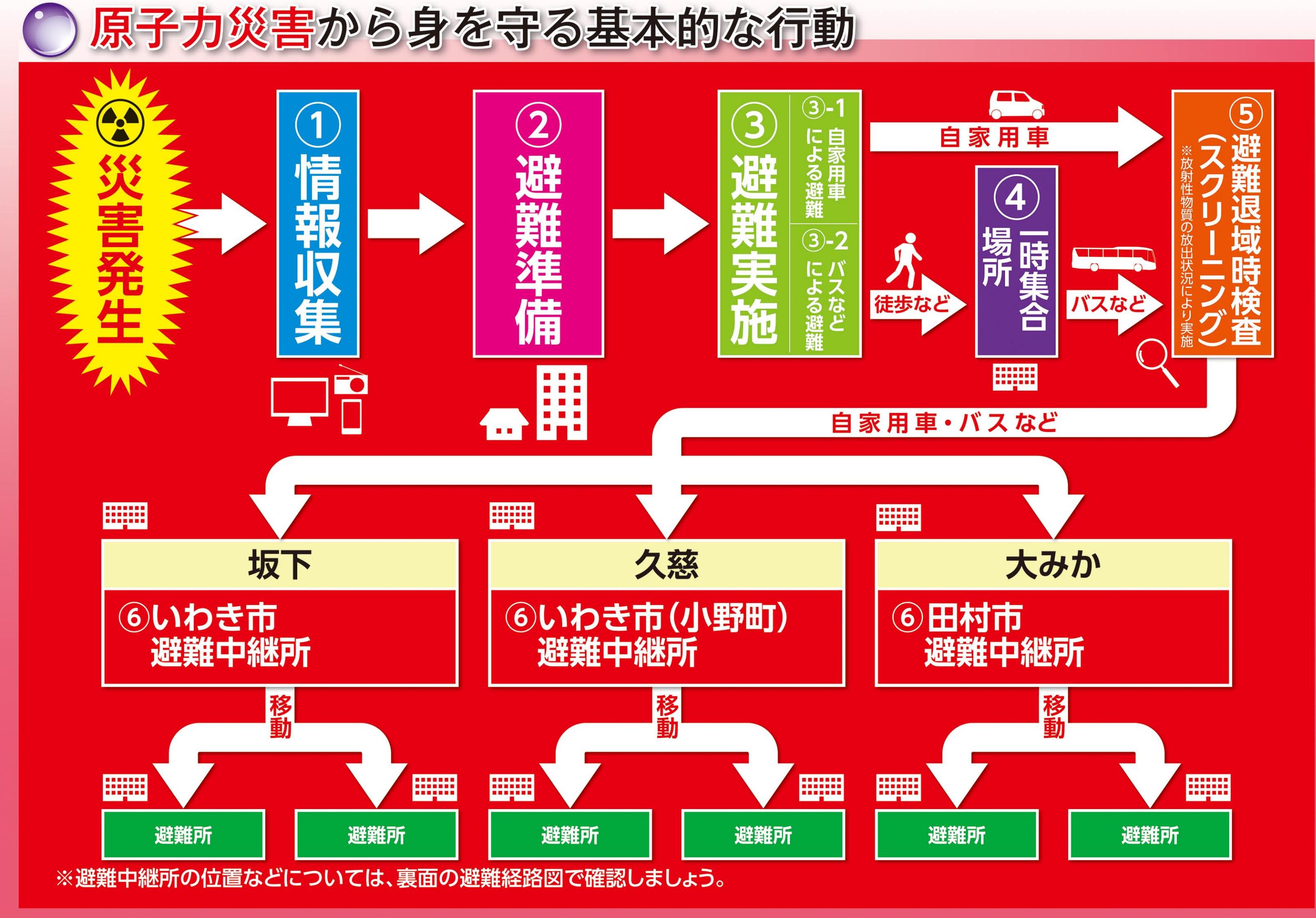
防災関係機関の連絡先

防災関係機関	連絡先
日立市役所	0294-22-3111(代表)
日立市消防本部	0294-24-0119
日立警察署	0294-22-0110

災害時の連絡先を決めておきましょう

名前	生年月日	血液型	会社・学校等の住所	電話番号

Memo



原子力災害から身を守るには

原子力災害で重要なことは、放射線や放射性物質から身を守ることです。しかし、放射線は人間の五感で感じることができないため、正しい知識を身につけて対処する必要があります。日頃から放射線についての基本的な知識を身につけるとともに、原子力災害発生時にどのような行動が必要なのかを確認して、万が一の緊急時に適切な行動が取れるようにしましょう。また、原子力災害発生時には、事故の状況に応じ、国・県・市などの指示に従って落ち着いて行動しましょう。

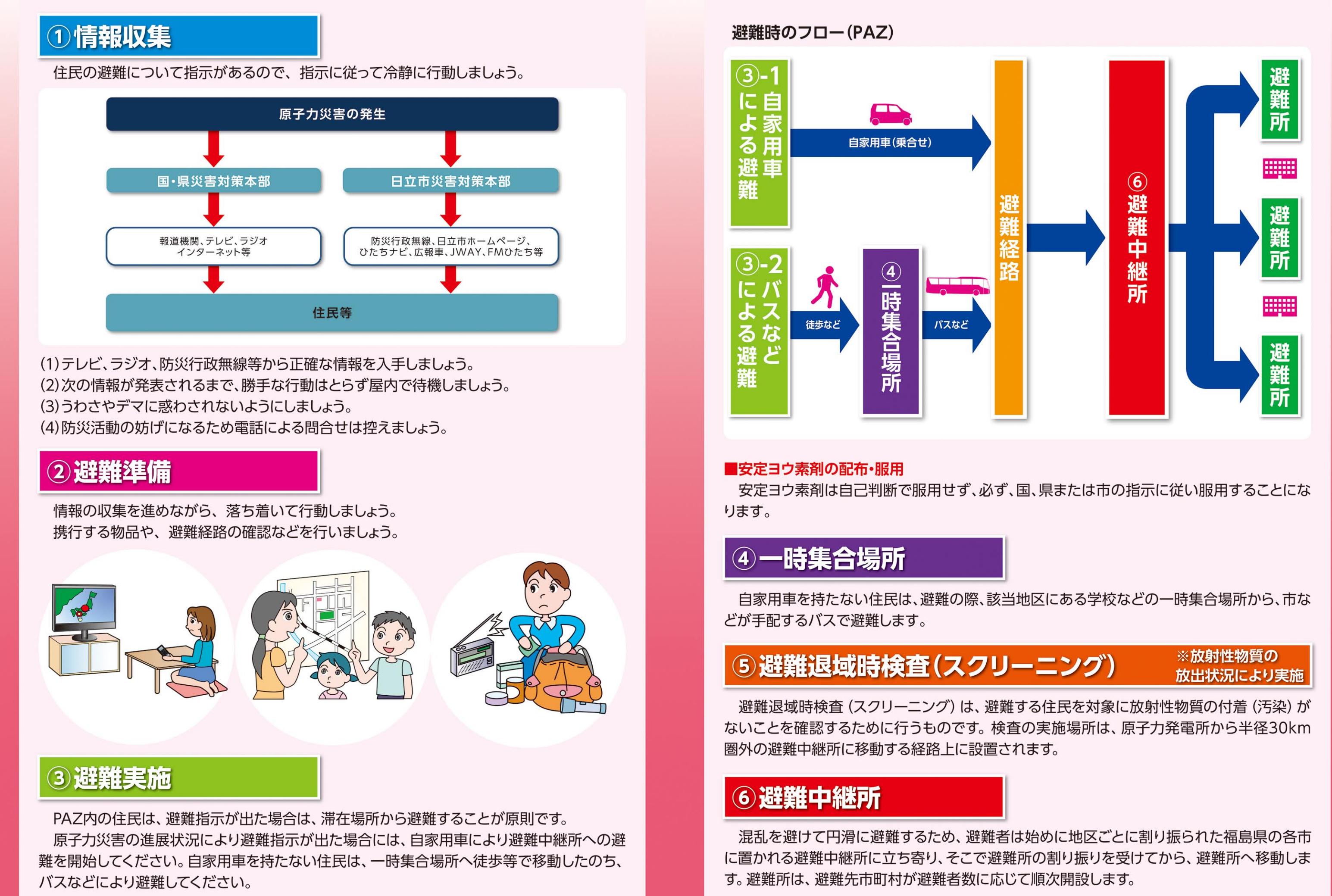
事故の状況	一般住民	避難行動要支援者
事故発生（警戒事態）震度6弱以上の地震など	・市などからの情報に注意 ・園児、児童、生徒は保護者へ引渡し	・避難準備
事故の拡大（施設敷地緊急事態）原子炉冷却材の漏えいなど	・園児、児童、生徒は保護者への引き渡し継続	・避難
重大事故の発生（全面緊急事態）原子炉を停止する全ての機能が喪失した場合など	・避難 ・園児、児童、生徒は手配されたバスにより避難先へ避難	

PAZ内の住民は、原子力発電所に近いため、異常な量の放射性物質が放出される前の段階から予防的に避難を行います。

原子力災害対策重点区域の範囲

国が示す原子力災害対策指針では、原子力発電所からおおむね半径30km圏内の地域を原子力災害対策重点区域に定め、重点的な災害対策を実施することになっています。

該当地区	原子力発電所からの距離	基本的行動	区分
坂下、久慈、大みか	おおむね半径5km圏内	放射性物質が放出される前の段階から予防的に避難などを行う	予防的防護措置を準備する区域(PAZ)
上記以外	おおむね半径5~30km圏内	モニタリング結果などに応じて避難などを行う	緊急防護措置を準備する区域(UPZ)



避難時持出品（災害時に備えて、日頃から準備しておきましょう。）

非常持出品	非常食品	チェックリスト
非常持出品	非常食品	チェックリスト
安定期薬剤	カバン	□ 安定期薬剤
ヘルメット	缶詰	□ リュックサック
ラジオ	レトルト食品	□ ヘルメット
懐中電灯	保存食品	□ ラジオ
電池	栄養食品	□ 懐中電灯
通帳・印鑑	飲料水	□ 電池
保険証・免許証	粉ミルク	□ 通帳・印鑑
現金	哺乳瓶	□ 保険証・免許証
ガイドマップ	カレー	□ 現金
携帯電話・充電器	ほん	□ ガイドマップ
筆記用具	氷	□ 携帯電話・充電器
その他生活用品	氷	□ 筆記用具
応急品	応急品	チェックリスト
常備薬	カバン	□ 佐切り・栓抜き
消毒液	タオル	□ ライター
はんそうこう	紙おむつ	□ ティッシュ
包帯	生理用品	□ 上着・下着・靴下など
食器(紙・プラスチック)	マスク	□ 包帯
雨具	ハミガキ	□ 食器(紙・プラスチック)
	軍手	□ 雨具